

ムーンショット研究開発制度のあるべき姿  
(第 1 回会合指摘事項及び EC レポートから)

<目標設定に関すること>

- ✓ 目標設定が最も重要 (資料 3-2)
- ✓ 日本の力強い成長と同時に、世界の課題解決にも貢献できること
- ✓ 民間企業や若者など、多くの人々を巻き込むことができる夢のある目標を設定できること
- ✓ 本当に実現できそうだというセオリー (科学的な理論) が語り得ること

<制度運用に関すること>

- ✓ しっかりとしたマネジメント (ガバナンスの仕組み→別紙: EC のミッション志向型の仕組みも参考)
- ✓ 人文科学系を巻き込み、社会システムの変革を目指すこと
- ✓ 最終目標の達成には時間を要しても、成果を次々と生み出すことができるプログラム・デザイン
- ✓ 様々なテクノロジーを集めるプラットフォームが構築できること  
〔 1 つのテクノロジーでは実現できないような、総合的なデザインが必要なプロジェクトを遂行すること 〕
- ✓ アジャイルに調整しながらプロジェクトを進める柔軟さ
- ✓ 海外の研究者やアントレプレナーが入ってこれるエコシステムが構築できること

